

先生に対する自転車研修をしました！

10月に毎年開催しています学校の先生対象の「自転車交通安全教育指導者研修会」を開催しました。

小学校・中学校・特別支援学校の先生が生徒に指導するための自転車のルールや特性、自動車の特性による自転車事故の検証などの実技をしました。

実技に入る前には、警察本部交通部より講師をお招きし、「三重県の交通事故情勢や生徒への指導」について講義を受講しました。とくに高校生・中学生の事故のほとんどが自転車での事故となっていて、イヤホンやヘッドホンを付けていて周りへの注意が散漫になっていることから急な進路変更や飛び出しによる事故が多くなっているのを、ながら運転は絶対にしないよう指導くださいなどの内容に先生たちもメモを取っていました。



実技は、自転車コースを走行しながら自転車のルールについて学びました。自転車の交通ルールは、知っているようで知らずにいることが多いです。改めて自転車の交通ルールについて生徒に指導してもらえよう、特に気をつけてほしいことを体験してもらいました。その他、ながら運転での緊急回避や遅乗りの難しさを体験しました。



自動車の特性として、飛び出しやながら運転の危険性、車の内輪差や死角について体験しました。



電動キックボードの体験などもして研修は、終了しました。

